

平成 21 年度
事業報告書

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団

目 次

総 括

I 法人の概況	1 - 2
II 事業の状況	
1. 事業の実施状況	
「施設プログラムサービス」	
（1）施設の運営管理	2 - 5
（2）講習会・教室、大会・セミナー等の開催事業	5 - 8
（3）スポーツ・運動指導及び指導者の育成事業	8
（4）健康・体力づくり相談事業	8
（5）健康・スポーツ情報提供及び調査研究事業	9
（6）社会貢献事業	9
（7）学校施設の開放と講習会等の開催事業	9
（8）物品販売・貸付及び飲食店業	10
（9）財団統合に伴う新規事業	10
「広域プログラムサービス」	
（1）スポーツ・健康づくりイベント、講習会等の開催事業	11 - 12
（2）ウインタースポーツ・レクリエーション活性化事業	12 - 13
（3）総合型地域スポーツクラブの育成支援事業	13
（4）協力・支援事業	13
2. 役員会等に関する事項	
（1）理事会	13 - 14
（2）評議員会	14
3. 収支及び正味財産の増減の状況並びに財産の状態の推移	14
4. 公認会計士の関与の有無	14

総括

平成 21 年度は、利用者サービスの向上、施設運営の効率化、事業の安定化と新規分野への取り組み強化を重点目標とし、指定管理施設の運営管理及びスポーツ・健康づくりに関わる各種事業の積極的な推進に努めました。

事業の実施に当たっては「施設プログラムサービス」と「広域プログラムサービス」に事業領域を区分し、子どもから高齢者までの多様化するライフスタイルに応じたスポーツ・健康づくり教室、講習会、イベントの開催や学校施設の開放など、前年度と比較して 240 件 (3.4%) 増の 7200 事業を実施し、参加者数は 1 万 2000 人 (0.8%) 増の 163 万 3000 人となっております。

施設プログラムサービスでは、市民サービス向上を図るため、年末年始の開館及び早朝・夜間の供用時間の拡大を行うとともに、施設間合同事業であるナイトリーグやトレーニング室のリニューアルに伴う各種の健康づくり事業を実施いたしました。

広域プログラムサービスでは、第 34 回札幌マラソン大会の申込者数が 1 万 3400 人と過去最高を更新したのをはじめ、国内屈指のエリートマラソン大会である第 52 回札幌国際ハーフマラソンに主催者として参画し、沿道からの市民の応援や全国各地におけるテレビ観戦など「見る・するスポーツ」の振興に寄与したところです。

指定管理施設の利用状況としては、前年度と比べて、個人利用が 11 万 7000 人 (3.5%) 増の 349 万 9000 人、専用利用は 11 万 6000 人 (6.9%) 増の 181 万 1000 人、合計で 23 万 3000 人 (4.6%) 増の 531 万人となりました。

利用料収入につきましては、個人利用料が 562 万円 (1.1%) 増の 5 億 1011 万円、専用利用料は、前年度とほぼ同額の 2 億 7252 万円、総額で 638 万円増 (0.8%) の 7 億 8263 万円となったところです。

各指定管理施設の内訳として、体育館グループでは、一部の施設で前年度実績を下回ったものの、全体の利用者数は 3 万 9000 人 (2.1%) 増の 188 万 9000 人となりました。

また、温水プールグループ、美香保体育館、スケート施設グループ、屋外競技場施設グループは、ほぼ前年度同数で推移いたしましたが、スポーツ交流施設は、今年度も「さっぽろ雪まつり」第 2 会場となり、多くの市民等が来場したことから、専用利用者数が 11 万 9000 人 (18.1%) 増加し、個人利用者数と合わせて 88 万 4000 人に、また、藤野野外スポーツ交流施設も冬季間の利用が 6 万 4000 人 (7.9%) 増加し、年間利用者数は 87 万 3000 人となりました。

なお、健康づくりセンターにおいても、新規事業の実施等により、利用者数は 1 万人 (4.9%) 増の 22 万 1000 人となっております。

最後に、公共スポーツ施設の管理運営に関する専門機関である財団法人日本体育施設協会において全国的に実施されている指定管理者の総合評価が、当該施設を対象として1月に行われ、平成20年度の運営状況について、8グループ（29施設）中、6グループ（25施設）が最高評価「AAA」、2グループ（4施設）が「AA」に認定されておりますことをご報告いたします。

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和59年4月1日

2. 寄附行為に定める目的

本財団法人は、札幌市におけるスポーツの普及振興及び健康づくり活動の支援のために必要な事業を行なうとともに札幌市の設置するスポーツ施設及び健康づくり施設の管理運営に関する事業を行い、もって本道におけるスポーツの振興及び道民の健康増進に寄与することを目的とする。

3. 寄附行為に定める事業内容

- ①スポーツの普及振興及び健康づくり活動の支援を図るための講演会、講習会、教室及び大会等の開催並びに他のものが行うこれらの催しへの協力に関すること
- ②スポーツ及び健康づくりに関する指導者の育成及び登録派遣に関すること
- ③スポーツ及び健康づくりに関する調査研究及び情報提供に関すること
- ④健康、体力づくりの相談に関すること
- ⑤札幌市からの指定を受け、各種スポーツ施設及び健康づくり施設の管理運営を行うこと
- ⑥札幌市からの委託を受け、各種スポーツ事業及び健康づくり事業を行うこと
- ⑦その他前各号に掲げる事業に附帯する事業

4. 所管官庁に関する事項

北海道教育庁 総務政策局総務課

5. 主たる事務所

札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター内

6. 役員及び評議員に関する事項

平成21年度末現在役員等

役職	氏名	当初就任年月日	就任年月日	手当	職業
理事長	波田 正明	19. 7. 1	20. 4. 1	有	当法人役員
常務理事	阿曾 和紀	20. 4. 1	20. 4. 1	有	当法人役員
理事	片岡 勲	20. 1. 1	20. 4. 1	無	団体役員
"	川初 清典	19. 4. 1	20. 4. 1	無	北海道大学教授
"	北島 絵美	12. 4. 1	20. 4. 1	無	会社役員
"	渋川 正俊	20. 7. 1	20. 7. 1	無	
"	筒井 裕之	19. 4. 1	20. 4. 1	無	北海道大学教授
"	中村 法子	12. 10. 1	20. 4. 1	無	会社役員
"	西島 宏隆	19. 4. 1	20. 4. 1	無	医師
"	林 るみ子	20. 4. 1	20. 4. 1	無	
"	藤田 一雄	19. 4. 1	20. 4. 1	無	歯科院長
"	三浦 洋嗣	19. 4. 1	20. 4. 1	無	調剤薬局代表取締役社長
"	山光 進	21. 7. 1	21. 7. 1	無	病院院長
"	若山登美子	19. 4. 1	20. 4. 1	無	団体役員
監事	高場 健司	20. 4. 1	20. 4. 1	無	社会保険労務士
"	吉沢 政昭	20. 7. 1	20. 7. 1	無	札幌市財政部長
評議員	工一 彰雄	21. 4. 1	21. 4. 1	無	団体役員
"	黒川 正博	19. 4. 1	21. 4. 1	無	天使大学非常勤講師
"	佐々木知子	21. 4. 1	21. 4. 1	無	
"	宍戸 隆夫	21. 7. 1	21. 7. 1	無	読売新聞北海道支社
"	侘美 靖	19. 4. 1	21. 4. 1	無	北海道文教大学教授
"	武井 文夫	19. 4. 1	21. 4. 1	無	札幌市観光文化局スポーツ部長
"	館石 宗隆	21. 7. 1	21. 7. 1	無	札幌市保健福祉局保健所長
"	中出 隆	19. 4. 1	21. 4. 1	無	
"	永井 扶	21. 7. 1	21. 7. 1	無	北海道新聞社
"	晴山紫恵子	19. 4. 1	21. 4. 1	無	北翔大学短期大学部副学長
"	山内 三雄	20. 7. 1	21. 4. 1	無	朝日新聞北海道支社
"	鷺澤洋一郎	19. 4. 1	21. 4. 1	無	陸上自衛隊

7. 職員に関する事項（平成21年度末現在）

職種・職員数	
プロパー職員（男性）	105人
〃（女性）	25人
派遣職員（男性）	0人
嘱託職員（男性）	70人
〃（女性）	66人
臨時職員（男性）	23人
〃（女性）	14人
パート職員（男性）	208人
〃（女性）	376人
合計	887人

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

【施設プログラムサービス（指定管理施設を中核として展開する事業プログラムの提供）】

(1) 施設の運営管理（指定管理事業）

*寄附行為第4条第5号に掲げる事業を、札幌市から指定を受けて次のとおり実施した。

ア. 指定管理施設

①札幌市体育館グループ

(単位：人)

区分（開館日数）	個人利用	専用利用	合計
北区体育館 （349日）	132,429 (1日平均 379.5人)	37,464 (575件)	169,893 (1日平均 486.8人)
東区体育館 （348日）	117,395 (1日平均 337.3人)	23,737 (432件)	141,132 (1日平均 405.6人)
白石区体育館 （349日）	142,070 (1日平均 407.1人)	30,613 (528件)	172,683 (1日平均 494.8人)
厚別区体育館 （348日）	118,897 (1日平均 341.7人)	30,675 (798件)	149,572 (1日平均 429.8人)
豊平区体育館 （350日）	83,242 (1日平均 237.8人)	45,857 (463件)	129,099 (1日平均 368.9人)
南区体育館 （348日）	108,868 (1日平均 312.8人)	25,742 (343件)	134,610 (1日平均 386.8人)
手稲区体育館 （352日）	106,209 (1日平均 301.7人)	25,166 (508件)	131,375 (1日平均 373.2人)
中央体育館 （348日）	61,547 (1日平均 176.9人)	91,478 (1,470件)	153,025 (1日平均 439.7人)
西区体育館・温水プール			
体育館 （349日）	146,135 (1日平均 418.7人)	36,911 (410件)	183,046 (1日平均 524.5人)
プール （338日）	126,972 (1日平均 375.7人)	145 (2件)	127,117 (1日平均 376.1人)
体育館・プール共通 （338日）	2,788 (1日平均 8.2人)	0 (0件)	2,788 (1日平均 8.2人)
清田区体育館・温水プール			
体育館 （348日）	123,959 (1日平均 356.2人)	20,359 (471件)	144,318 (1日平均 414.7人)
プール （334日）	91,411 (1日平均 273.7人)	37 (2件)	91,448 (1日平均 273.8人)
体育館・プール共通 （334日）	2,824 (1日平均 8.5人)	0 (0件)	2,824 (1日平均 8.5人)
中島体育センター (349日)	58,849 (1日平均 168.6人)	32,318 (993件)	91,167 (1日平均 261.2人)

宮の沢屋内競技場 (347日)	23,730 (1日平均 68.4人)	15,458 (1,136件)	39,188 (1日平均 112.9人)
白旗山競技場 (個人78日・専用109日)	4,942 (1日平均 63.4人)	20,493 (191件)	25,435 (1日平均 233.3人)
札幌市体育館グループ 合 計	1,452,267 (1日平均 4,236.2人) (前年度 1,418,246人)	436,453 (8,322件) (前年度 431,695人)	1,888,720 (1日平均 5,598.8人) (前年度 1,849,941人)

②札幌市温水プールグループ運営状況

(単位：人)

区分(開館日数)	個人利用	専用利用	合計
東 温 水 プ ー ル (341日)	124,681 (1日平均 365.6人)	70 (1件)	124,751 (1日平均 365.8人)
白 石 温 水 プ ー ル (343日)	78,066 (1日平均 227.6人)	240 (7件)	78,306 (1日平均 228.3人)
厚 別 温 水 プ ー ル (334日)	127,649 (1日平均 382.2人)	176 (13件)	127,825 (1日平均 382.7人)
豊平公園温水プール (334日)	74,409 (1日平均 222.8人)	171 (14件)	74,580 (1日平均 223.3人)
手稲曙温水プール (330日)	125,804 (1日平均 381.2人)	671 (67件)	126,475 (1日平均 383.3人)
平 岸 プ ー ル (328日)	151,849 (1日平均 463.0人)	17,940 (310件)	169,789 (1日平均 517.6人)
札幌市温水プール グ ル ー プ 合 計	682,458 (1日平均 2,042.4人) (前年度 685,229人)	19,268 (412件) (前年度 15,782人)	701,726 (1日平均 2,101.0人) (前年度 701,011人)

③札幌市美香保体育館運営状況

(単位：人)

区分(開館日数)	個人利用	専用利用	合計
体 育 館 (119日)	7,196 (1日平均 60.5人)	35,480 (105件)	42,676 (1日平均 358.6人)
ス ケ ー ト 場 (144日)	36,070 (1日平均 250.5人)	7,366 (174件)	43,436 (1日平均 301.6人)
美香保公園野球場 (174日)		48,711 (1,144件)	48,711 (1日平均 279.9人)
美香保冬期雪合戦場 (17日)		451 (10件)	451 (1日平均 26.5人)
札幌市美香保体育館 合 計	43,266 (1日平均 311.0人) (前年度 40,192人)	92,008 (1,433件) (前年度 91,969人)	135,274 (1日平均 966.6人) (前年度 132,161人)

④札幌市スケート施設グループ運営状況

(単位：人)

区分(開館日数)	個人利用	専用利用	合計
月 寒 体 育 館			
体 育 室 (313日)	29,486 (1日平均 94.2人)		29,486 (1日平均 94.2人)
ス ケ ー ト 場 (308日)	42,332 (1日平均 137.4人)	50,415 (1,513件)	92,747 (1日平均 301.1人)
ラ グ ビ ー 場 (104日)	25 (1日平均 0.2人)	12,409 (14件)	12,434 (1日平均 119.6人)
庭 球 場 (188日)		6,970 (1,350件)	6,970 (1日平均 37.1人)
弓 道 場 (182日)	2,047 (1日平均 11.2人)	565 (10件)	2,612 (1日平均 14.4人)
星 置 ス ケ ー ト 場 (354日)	16,222 (1日平均 45.8人)	33,511 (1,306件)	49,733 (1日平均 140.5人)

札幌市スケート施設 グループ合計	90,112 (1日平均 288.8人) (前年度 79,291人)	103,870 (4,193件) (前年度 110,357人)	193,982 (1日平均 706.9人) (前年度 189,648人)
---------------------	--	---------------------------------------	--

⑤札幌市屋外競技場施設グループ運営状況

(単位：人)

区分(開館日数)	個人利用	専用利用	合計
円山総合運動場			
野球場 (168日)		158,341 (132件)	158,341 (1日平均 942.5人)
陸上競技場 (175日)	11,817 (1日平均 67.5人)	75,162 (279件)	86,979 (1日平均 497.0人)
庭球場 (190日)		42,036 (694件)	42,036 (1日平均 221.2人)
補助競技場 (190日)		3,881 (142件)	3,881 (1日平均 20.4人)
スケート場 (35日)	9,569 (1日平均 273.4人)	70 (1件)	9,639 (1日平均 275.4人)
円山雪合戦場 (49日)		765 (80件)	765 (1日平均 15.6人)
麻生球場			
野球場 (175日)		100,588 (155件)	100,588 (1日平均 574.8人)
庭球場 (191日)		2,622 (527件)	2,622 (1日平均 13.7人)
札幌市屋外競技場施設 グループ合計	21,386 (1日平均 340.9人) (前年度 18,087人)	383,465 (2,010件) (前年度 387,999人)	404,851 (1日平均 2,560.6人) (前年度 406,086人)

⑥札幌市スポーツ交流施設運営状況

(単位：人)

区分(開館日数)	個人利用	専用利用	合計
屋内グラウンド (355日)	64,816 (1日平均 182.6人)	747,951 (1,712件)	812,767 (1日平均 2,289.5人)
屋外テニスコート (173日)		8,641 (1,488件)	8,641 (1日平均 49.9人)
パークゴルフ場 (155日)	43,091 (1日平均 278.0人)		43,091 (1日平均 278.0人)
屋外球技場 (0日)			0 (1日平均 0人)
イベント広場 (349日)		19,624 (21件)	19,624 (1日平均 56.2人)
札幌市スポーツ交流 施設合計	107,907 (1日平均 460.6人) (前年度 105,522人)	776,216 (3,221件) (前年度 657,132人)	884,123 (1日平均 2,673.6人) (前年度 762,654人)

⑦藤野野外スポーツ交流施設運営状況

(単位：人)

区分(開場日数)	夏期利用人数	冬期利用人数	合計
藤野野外スポーツ交流施設 (夏期：162日) (冬期：99日)	7,130 (1日平均 44.0人)	872,105 (1日平均 8,809.1人) 発券枚数[48,605枚]	879,235 (1日平均 3,368.7人)
藤野リ्यूージュ競技場 (49日)		1,038 (1日平均 21.2人)	1,038 (1日平均 21.2人)
藤野野外スポーツ交流 施設合計	7,130 (1日平均 44.0人) (前年度 15,706人)	873,143 (1日平均 8,830.3人) (前年度 808,682人) 「前年度発券枚数44,746枚」	880,273 (1日平均 3,389.9人) (前年度 824,388人)

⑧札幌市健康づくりセンター運営状況

(単位：人)

区分（開館日数）	指定管理事業	受託事業	自主事業	合計
中央健康づくりセンター （ 308日）	43,852 (1日平均142.4人)	2,065 (1日平均6.7人)	24,847 (1日平均80.7人)	70,764 (1日平均229.8人)
東健康づくりセンター （ 308日）	29,651 (1日平均96.3人)	534 (1日平均1.7人)	5,905 (1日平均19.2人)	36,090 (1日平均117.2人)
西健康づくりセンター （ 309日）	79,256 (1日平均256.5人)	800 (1日平均2.6人)	34,433 (1日平均111.4人)	114,489 (1日平均370.5人)
札幌市健康づくり センター合計	152,759 (1日平均495.2人) (前年度149,421)	3,399 (1日平均11.0人) (前年度3,885)	65,185 (1日平均211.3人) (前年度57,715)	221,343 (1日平均717.5人) (前年度211,021人)

(単位：人)

施設合計利用者数	5,310,292
前年度利用者数	5,076,910
増減	233,382

イ. 運営管理における重点項目（自主事業・指定管理事業）

(ア) 公平性の確保と利用促進

- 関係法令等に基づき、公平性を確保した個人利用、専用利用などに供するとともに、施設の利用促進を図るためのPR活動事業を積極的に実施した。

(イ) 施設の安全・快適な運営と高品質なサービスの提供

- 体育施設管理士・運営士、水上安全法救助員等の資格取得や救護救急、防災などの訓練を継続的に実施し、職員の資質向上を図るとともに、利用者に対する健康チェックシステム（窓口における健康度の把握）やAEDの増配などにより、運営体制と安全性の強化に努めた。
- 利用者の意見、要望、満足度等を調査し、業務の改善に反映させるため、アンケート調査（札幌市の公共健康スポーツ施設に関する満足度調査）を夏季、冬季の2回実施し、利用者ニーズの把握と対応に努めた。
- 年末年始開館や早朝・夜間の供用時間延長の拡大を行うとともに、平成20年度に実施したトレーニング室の全面リニューアルに伴う、スポーツ施設での各種健康事業の拡充など、市民サービス向上への取り組みを行った。

(ウ) コストの削減

- 施設の運営管理に当たっては、最適な状態（コスト最小、効果最大）で運営し、維持するための総合的な管理手法、いわゆるファシリティマネジメントの手法を試行的に取り入れ施設維持管理に関わる各種仕様書、契約内容の見直しを図るとともに、施設設備の効果的な運行管理に努めた。

(エ) 環境対策

- 環境保全行動計画に基づき、省エネ電灯への切り替え、アイドリングストップや自動販売機の一括管理などを実施し、二酸化炭素排出量の削減を図った。
- 施設窓口での外靴用ビニール袋配布を廃止し、マイ靴袋の持参を推進、また、ペットボトルキャップの回収を進め、再資源化率等の向上に努めた。

(2) 講習会・教室、大会・セミナー等の開催事業（自主・指定管理事業）

*寄附行為第4条第1、6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

ア. 講習会、大会等の開催（自主・指定管理事業）

各指定管理施設において、技術の向上やスポーツと健康づくり活動の動機づけとなる各種教室及び大会・セミナーなどを実施した。

内容		事業数(件)	参加者数(人)	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】				
講習会・教室				
体育館	バドミントン、卓球、テニス、バスケットボール、エアロビクス等	1,862	26,372	
プール	水泳、水中ウォーキング、水中ヨガ等	573	8,908	
スケート場、屋外施設、他	フィギュア、カーリング体験、アーチェリー、スキー等	293	9,706	
健康づくりセンター	リラクソヨガ、太極拳、ステップエクササイズ等	201	7,002	

大会・セミナー（卓球、ミニバレー、ソフトテニス大会等）		39	7,592	
小計		2,968	59,580	
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】				
講習会・教室				
体育館	バドミントン、キッズテニス、幼児体操、親子あそび等	1,067	15,066	
プール	幼児・少年少女・シルバー水泳教室、水中ウォーキング等	1,060	17,397	
スケート場 屋外施設、他	アイスホッケー、キッズフィギュア、キッズランニング等	83	2,126	
健康づくりセンター	こども健康塾、高齢者マシントレーニング、ひざトレ教室等	31	552	
大会・セミナー（少年少女バドミントン大会、ミニバスケット交流戦等）		14	1,110	
小計		2,255	36,251	
【地域コミュニティ支援事業】				
健康づくりセミナー				
市民健康づくりセミナー「健康なひざを作ろう！」		1	133	
健康づくりフェア（区保健福祉部等との連携事業）		1	353	
介護予防フェア（区まちづくりセンター等との連携事業）		2	250	
体育館等における健康セミナー（医師、保健師、管理栄養士等の派遣）		17	287	
大会・その他				
地元町内会、商工団体との連携事業として「美香保夏まつり」他10事業における物品の無償提供、イベントの運営管理等		11	—	
区市民部、保健福祉部との連携協働事業として「東区さわやか健康まつり」他11事業におけるイベントの運営管理等		12	—	
環境保護、観光イベントとの連動事業として「豊平川河川敷清掃」他13事業における必要物品の無償提供、イベントの運営管理等		14	—	
地域団体との連携事業として「川下公園サマーフェスティバル」他31事業における必要物品の無償提供、イベントの運営管理等		32	—	
小計		90	1,023	
合計		5,313	96,854	

イ. 通年型スクール（自主事業）

利用者の拡大と顧客化を目指し、体力の向上や能力開発型、能力向上型等の付加価値を付けた通年型スクールを実施した。

内容	事業数（件）	受講者（人）	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】			
卓球、太極拳、健康体操、水泳等	41	559	
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
少年少女バドミントン、ジュニア新体操、幼児水泳、柔道等	60	972	
合計	101	1,531	

ウ. 施設間合同事業（自主事業）

事業規模の拡大と利用者間の親睦と交流を図るため、施設利用者を対象とした施設対抗形式のイベントや近隣施設との連携による多種目の体験講習会を実施した。

内容	事業数 (件)	参加者数 (人)	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】			
フットサルリーグ、テニストーナメント、朝野球大会、ス イムフェスタ等	34	2,295	
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
わくわくスポーツクラブ、少年少女バスケット交流戦等	33	501	
合計	67	2,796	

エ. 高等機関、専門機関との連携事業 (自主事業)

子どもの基礎運動能力やコーディネーション・コミュニケーション能力の向上、また、高齢者世代の生きがいがづくり、体力向上を図る通年型スクールを、各分野における高度な知識、経験を有する団体との協働で実施した。

内容	事業数 (件)	参加者数 (人)	備考
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
げんきキッズ教室「北区体育館、東区体育館、厚別区体育 館、清田区体育館・温水プール、中島体育センター」(札 幌市、北翔大学との協働)	32	493	
さっぽろアスレティックアカデミー「つどいむ」(元陸上 選手: 高野進氏が主催するアカデミーとの協働)	1	33	
さっぽろシニアスポーツ大学(札幌市、北海道大学との協働)	1	29	
合計	34	555	

オ. ウオーキングステーション・常設ウオーキングコース等の運営(自主・受託事業)

指定管理施設を拠点としたウオーキング常設コース等の設置と利用促進のモデル事業を実施した。

内容	事業数 (件)	参加者数 (人)	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】			
/ 【地域コミュニティ支援事業】			
厚別区体育館ウオーキングステーション 「10km×2コース」	1	464	4月~12月
スポーツ交流施設ウオーキングステーション 「10km×2コース」	1	397	〃
白石区体育館ウオーキングステーション 「10km×2コース」	1	399	6月~12月
豊平公園温水プールウオーキングステーション 「10km×2コース」	1	119	〃
真駒内桜山・西岡オリエンテーリングコース「10km」	1	—	5月~11月
合計	5	1,379	

カ. ウィンタースポーツ・レクリエーション活性化事業 (自主・受託事業)

冬季スポーツの普及・振興のため、チューブ滑りや、スノーラフティング、スノーホッケーなど、様々なメニューを提供し、外遊びの楽しさを体験してもらうとともに、地域コミュニティの支援事業として大会、講習会などを開催した。

内容	事業数 (件)	参加者数 (人)	備考
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
/ 【地域コミュニティ支援事業】			
歩くスキー講習会	5	76	
	2	13	
スノーシュー講習会	2	16	
無料体験会 (アイスホッケー)	2	71	
美香保ウインターフェスティバル	1	300	
氷上わくわく運動会	1	86	
小学生アイスホッケー大会	1	120	
お正月・凧作り、凧揚げにチャレンジ	1	25	
わくわく雪まつり	1	44	
麻生球場雪中サッカー大会	1	90	
地域でコラボin麻生~凧揚げと冬の遊び~	1	52	

雪合戦コート の貸出	麻生球場	1	275	
	円山総合運動場	80	765	
	美香保体育館	10	415	
歩くスキー無料貸出所の開設	中島体育センター	1	9,266	
歩くスキー常設コースの開設	白旗山競技場コース	1	—	
	中島公園コース	1	—	
	真駒内桜山コース	1	—	
	月寒屋外競技場コース	1	—	
合計		114	11,614	

(3) スポーツ・運動指導及び指導者の育成事業（自主・指定管理・受託事業）

*寄附行為第4条第1、2、6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

内容	事業数（件）	参加者数（人）	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】 / 【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
保健センター、事業所等への健康運動指導士派遣	75	2,718	
体育施設運営士養成講習会（（財）日本体育施設協会との連携事業）	1	93	
スポーツボランティア・リーダー養成研修会 （（財）笹川スポーツ財団、北海道新聞社との連携事業）	1	64	
スポーツボランティア・リーダースキルアップ研修 （（財）笹川スポーツ財団、北海道新聞社との連携事業）	1	34	
ウォーキング実践指導ボランティア研修会	1	68	
合計	79	2,977	

(4) 健康・体力づくり相談事業（自主・指定管理・受託事業）

*寄附行為第4条第1、4、6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

内容	事業数（件）	参加者数（人）	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】 / 【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
ヘルシーライフ教室事業	13	126	
糖尿病のための運動教室、肥満改善教室、個別サポートプログラム等			
健康診断事業			
事業所健診、採用時健診、フォローアップ健診（小規模事業所等を対象とした定期健康診断等）	399	1,372	
単独特定健康診査（各保険者が行う特定健康診査を実施、また、健康度測定希望者に対しては特定簡易コースを設定）	31	31	
女性のフレッシュ健診	45	1,287	
体験型健康講座			
運動や調理実習等の実践による健康講座（メタボ予防等） 疾患別による栄養調理実習講座（糖尿病予防等）	9	111	
高齢者筋力向上トレーニング事業			
要介護状態の予防を目的に、運動機能の低下している高齢者に対する筋力トレーニングマシンを使用した運動を実施	22	94	
働き盛りの健康づくり事業（30歳～50歳の就業者を対象）	3	40	
地域雇用創造推進事業			
未就業の介護福祉士やホームヘルパー等福祉系の有資格者を対象とした介護予防人材育成研修	3	175	
合計	525	3,236	

(5) 健康・スポーツ情報提供及び調査研究事業（自主事業）

*寄附行為第4条第3号に掲げる事業を次のとおり実施した。

内容	備考
地域の団体・サークル活動調査及び施設利用者への提供	財団ホームページの充実他
財団機関誌「ヘルス&スポーツライフ」の発行による各種の健康・スポーツ情報の提供	年6回発行（各10,000部）
札幌市の公共健康スポーツ施設に関する満足度調査の実施・検証（調査数：3回）	①7月、②12月～1月 調査対象者：8,493人（27施設）
医科学的な調査研究及び分析並びに成果・情報の提供	
北海道心臓リハビリテーション研究会、血管運動療法研究会等への出席	

(6) 社会貢献事業（自主事業）

*寄附行為第4条第7号に掲げる事業を次のとおり実施した。

内容	事業数（件）	参加者数（人）	備考
健スポエコキャップ推進運動	29	—	全施設
施設内においてペットボトルキャップ回収ボックスを設置し「NPO法人エコキャップ推進協会」を通して再資源化を図り、売却益については「NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ全額寄付された。			
献血への協力	29	—	全施設
成分献血及び全血献血に協力			
盲導犬育成事業	29	—	全施設
(財)北海道盲導犬協会の盲導犬育成支援募金「ミーナの募金箱」を設置し、視覚障がい者福祉の増進に寄与した。			
慰問事業	1	—	
ケアハウスにダンス系教室受講生の発表の場として慰問の実施			
着衣泳体験講習会	1	—	
地域住民を対象に無料で実施			
AED講習会	1	—	
親子を対象にAEDを用いた心肺蘇生法の無料講習会を開催			
スクールガード	1	—	年間
小学校児童の下校時に不審者がいないか、見守り活動を行うとともに、近隣公園内の清掃活動も実施			
合計	91		

(7) 学校施設の開放と講習会等の開催事業（自主・受託事業）

*寄附行為第4条第1、6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

ア. 施設の開放（受託事業）

施設区分	体育館	グラウンド	プール	格技室	文化開放	合計
開放校（校）	286	94	201	16	16	613
開放期間	通年	5月～9月	7月～8月の土日	通年	通年	—
利用者数（人）	1,343,524	36,121	52,711	16,373	31,274	1,480,003

イ. 講習会の開催（自主事業）

学校開放施設を利用し、各種スポーツ教室などの地域に密着した事業を実施した。

内容	事業数（件）	参加者数（人）	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】			
健康体操、ヨガ、フィットネス講習会等	4	140	
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
こども体操教室、ミニバスチャレンジ教室等	23	430	
合計	27	570	

(8) 物品販売・貸付及び飲食店業

*寄附行為第4条第7号の掲げる事業を次のとおり実施した。

内容	施設名
売店	西区体育館・温水プール、厚別温水プール、白石温水プール、手稲曙温水プール、東温水プール、スポーツ交流施設、藤野野外スポーツ交流施設
自動販売機	全施設（中央体育館、月寒体育館、円山総合運動場、麻生球場を除く）
コインロッカー	西区体育館・温水プール、清田区体育館・温水プール、厚別温水プール、豊平公園温水プール、平岸プール、白石温水プール、手稲曙温水プール、東温水プール、スポーツ交流施設、白旗山競技場、中島体育センター、藤野野外スポーツ交流施設
ドライヤー	西区体育館・温水プール、清田区体育館・温水プール、厚別温水プール、豊平公園温水プール、平岸プール、白石温水プール、手稲曙温水プール、東温水プール
レストラン	スポーツ交流施設、藤野野外スポーツ交流施設
パークゴルフ用具貸出	スポーツ交流施設
スキー、スノボレンタル	藤野野外スポーツ交流施設

(9) 財団統合に伴う新規事業（*再掲）

ア. 健康づくりセンター機能の活用事業

(単位：人)

会場	事業名	内容	参加者数
中央健康づくりセンター	シニアスポーツ大学	運動指導	51
	清田区体育館温水プール メディカルフィットネス	初回・終回血液検査、体力測定	3
西健康づくり	西区体育館・温水プール	初回・終回体力測定	35
合計			89

イ. 医師、保健師、管理栄養士、健康運動指導士等の派遣事業

(単位：人)

事業名	内容	参加者数
【施設プログラムサービス】		
ひざトレ教室	西区体・プ 運動指導員の派遣（延べ数）	353
健康ウォーク歩こう運動	つどーむ 運動指導員の派遣	49
手稲区スポレク2009	手稲区体 管理栄養士の派遣	123
メディカルフィットネス	清田体・プ 管理栄養士の派遣（派遣数）	2
ヘルシーフィットネス	清田体・プ 管理栄養士の派遣（派遣数）	1
はつらつ体操	西区体・プ 運動指導員の派遣（延べ数）	531
星置スケート場体力測定	星置スケート場 運動指導員の派遣（延べ数）	43
小計		1,102
【広域プログラムサービス】		
有明小学校学習支援モデル事業	管理栄養士による栄養講話	120
北海道健康サメット2009	インボディによる健康相談	418
東区さわやか健康まつり	インボディによる健康相談	90
八軒ふれあいまつり	体力測定（下肢筋力測定など）	44
コンサドーレ札幌「健康フェア」	インボディ・野外エアロビクス	79
財団主催テニストーナメント	運動指導員による準備体操指導	230
西区介護予防フェア	脚筋力測定	250
第34回札幌マラソン大会	インボディによる健康相談	160
サッポロヘルス&ビューティフェア2009	準備体操・体力測定	916
東区交流まつり2009	運動指導・体力測定	247
栄南中学校総合学習	栄養講話・エアロビクス実技指導	54
さっぽろ雪まつり	スポーツイベント	7,335
第30回記念札幌国際スキーマラソン大会	インボディによる健康相談	139
中央区ウィンタースポーツフェスタin大倉山	スポーツイベント	757
小計		10,839
合計		11,941

【広域プログラムサービス（全市的なスポーツ・健康づくりイベントの開催や屋外フィールドを活用して展開する事業プログラム）】

(1) スポーツ・健康づくりイベント、講習会等の開催事業

*寄附行為第4条第1、6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

ア. イベントの開催事業（自主・受託事業）

日ごろの運動成果を発表する場として、また、誰もが気軽に参加し、楽しめるスポーツ行事や健康の維持、促進に関わる事業を実施した。

内容	開催日	参加者数(人)	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】			
北海道健康サメット2009（第2回）	5月23日 （土）	418	来場者 23,000人
アクセスサッポロで開催された健康フェアにおいて、財団活動PR事業の一環として健康測定コーナーを開設	5月24日 （日）		
花・水・木ウオーク2009（第5回）	5月31日 （日）	577	申込者 743人
東札幌～北広島間のサイクリングロードを相互からのスタート・ゴールで行うウオーキングイベントを開催			
財団設立25周年記念事業 フットサルフェスティバルin美香保体育館	6月6日 （土）	400	入場 無料
Fリーグに参入する「エスポラーダ北海道」所属選手によるジュニアクリニックや、紅白戦などを実施			
さっぽろトリムウオーク&トリムラン（第2回）	6月14日 （日）	426	申込者 504人
真駒内公園において、自己申告タイムを競う、新しいタイプのスポーツイベントを開催			
第52回札幌国際ハーフマラソン大会			
国内・外のトップランナーが出場する、国内屈指のハーフマラソン大会。円山競技場発着～白石区東札幌3条5丁目折り返しのコースで行われ、競技の様子は、札幌テレビ（STV）を通じて、日本テレビ系列28局から実況生中継された。	7月5日 （日）	373	申込者 442人
財団設立25周年記念事業 ミズノビクトリークリニック<陸上>			
ミズノ所属選手による陸上クリニックを有明小学校と円山競技場（高校・大学生対象）において開催	7月13日 （月）	234	—
第32回北海道を歩こう			
真駒内から支笏湖ポロピナイまでの自然豊かなコースを利用した33km・10kmのウオーキング大会を開催	9月13日 （日）	1,977	申込者 2,140人
第34回札幌マラソン大会			
北日本最大の市民ハーフマラソン大会として、ハーフ、10km、5km、親子、車いす種目などを開催。また、ゲストに千葉真子さん、エリック・ワイナイナさん、ソニンさんを招請し、参加者との交流を行った。	10月4日 （日）	11,603	申込者 13,354人
財団設立25周年記念事業 エリック・ワイナイナさん小学生ランニング教室			
小学生を対象に、エリック・ワイナイナさんによる講演と実技指導を中央体育館にて開催	10月5日 （月）	80	—
サッポロヘルス&ビューティフェア2009（第2回）			
アクセスサッポロで開催された健康フェアにおいて、財団活動PR事業の一環として健康測定コーナーを運営	10月24日 （土）	866	来場者 14,000人
	10月25日 （日）		
財団設立25周年記念事業 ミズノビクトリークリニック<陸上>			
小学生から大学生までを対象に、ミズノ所属選手による陸上クリニックをつどむにて開催	11月7日 （土）	324	申込者 343名
2010さっぽろアイスクーニバル ランランリレーマラソン（第2回）			
円山スケートリンクにおいて、日本唯一の氷上ランニングフェスティバルを開催	1月24日 （日）	547	申込者 598人

第30回記念札幌国際スキーマラソン大会		2月14日 (日)	2,536	申込者 2,640人
国内最高峰のクロスカン트리スキー大会として、スキーマラソン50km、25kmと歩くスキー10km他を実施。ゲストにエリック・ワイナイナさんを招請し、参加者との交流を行った。「競輪」の補助を受け開催した。				
100Kウォーク認定		—	149	※100～ 600km達 成者数
ウォーキングと歩くスキー大会参加者の継続性を高めるため、認定5大会のスタンプラリーを実施				
合計			20,510	

イ. 講習会・体験会の開催事業（自主・受託事業）

地域スポーツの活性化や日常のスポーツ活動の支援を目的に、イベントの企画・運営、出前講習会、指導員の派遣などを行うスポーツキャラバン事業と、四季折々の自然環境を活かした軽登山などの屋外事業を実施した。

内容	事業数(件)	参加者数(人)	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】 / 【地域コミュニティ支援事業】			
スポーツキャラバンの開催			
イベント運営請負	4	1,655	
市電フェスティバルにおけるスポーツ体験コーナーの運営等			
出前講習会	6	313	
日赤関係イベント、地域サークル、学校PTAにおける講習会の開催等			
指導員派遣	42	2,748	地域サークル・町内会等への指導員派遣
スポーツ用具のレンタル	—	28団体	ストラックアウト等の貸出
アウトドアキャラバン	14	176	サークル向け屋外事業
アウトドア講習会の開催			
軽登山、自然散策、ノルディックウォーキング等の体験講習会	37	675	
小計	103	5,567	
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】			
少年少女水泳教室			
市内20か所の小学校プールにおける泳げない子ども(小学3～6年生)を対象とした水泳教室を開催(8回)	20	971	
スポーツキャラバン事業			
学習支援事業	8	297	
小学校総合学習の時間における食育、運動授業の実施			
子育て支援事業	7	464	
子育て支援センター等における親子体操の実施等			
子ども体力向上事業	5	582	
児童会館、保育所における体操、体験会の開催等			
小計	40	2,314	
合計	143	7,881	

(2) ウィンタースポーツ・レクリエーション活性化事業（自主・受託事業）

*寄附行為第4条第1、6号に掲げる事業を次のとおり実施した。

冬季間における運動の日常化と健康づくりを促進するため、歩くスキーやポールを使用するウォーキング、また、小学生や親子を対象とした体験型の講習会などを実施した。

内容	事業数(件)	参加者数(人)	備考
【健康・スポーツライフ応援事業】 / 【地域コミュニティ支援事業】			

講習会・体験会の開催				
	歩くスキー・スノーシュー講習会	9	105	再掲
	ヘルシースノーウォーキング（ポールウォーキング）	5	110	
小計		14	215	
【子どもの体力向上・高齢者健康増進サポート事業】				
学習支援事業				
	冬季宿泊学習における歩くスキーの出前授業	7	515	
	滝野青少年山の家における歩くスキー授業の開催			
ウインタースポーツキャラバン		13	2,324	
	幼稚園における歩くスキーなどの体験会等の実施			
アウトドアキャラバン（サークル向け屋外事業）		5	54	
小計		25	2,893	
合計		39	3,108	

(3) 総合型地域スポーツクラブの育成支援事業

*寄附行為第4条第7号に掲げる事業を次のとおり実施した。

- ・ 藤野野外スポーツ交流施設における総合型地域スポーツクラブ「Sports Club Sapporo」の運営委員に職員1名が就任するとともに、クラブ事務局員として職員3名を派遣し、事業の企画・立案と運営等に従事した。

(4) 協力・支援事業

*寄附行為第4条第1、7号に掲げる事業を次のとおり実施した。

- ア. 第50回札幌市民体育大会総合開会式の運営協力
- イ. 第81回宮様スキー大会国際競技会 開・閉会式及び白旗山競技場の運営協力
- ウ. 第3回サッポロペンタスロン バイシクルエンデューロメモリアル in Fu'sの運営協力
- エ. 第4回水泳競技会兼泳力検定会（サッポロペンタスロン水泳記録会）の運営協力
- オ. (財)札幌市体育協会へ職員2名の派遣
- カ. 北海道マラソン事務局へ職員1名の派遣
- キ. コンサドーレ札幌（札幌北海道フットボールクラブ）とチームスポンサー契約の締結
- ク. プロスポーツ団体との連携事業として、コンサドーレ札幌「みんなで遊ぼう健康・スポーツフェア」、北海道日本ハムファイターズ「おやじ体力測定コーナー」に職員及び物品の無償提供、イベントの運営管理を行った。
- ケ. レラカムイ北海道（札幌Fantasia Entertainment）とチームスポンサー契約の締結
- コ. 北海道日本ハムファイターズとシーズンシート契約の締結
- サ. 北海道日本ハムファイターズ優勝パレードの自主警備スタッフとして職員34名を派遣
- シ. 第61回さっぽろ雪まつり第2会場（つどむ）の運営協力
- ス. 順天堂大学スポーツ健康科学部生涯学習スポーツ国際比較研究室の協力研修員の委嘱を受け順天堂大学公開講座等において職員2名が講師を務めた。
- セ. 第65回国民体育大会冬季大会スキー競技会「くしろサッポロ氷雪国体」の競技役員として職員8名の派遣
- ソ. 北翔大学との間で、学生が授業の一環としてスポーツイベントの企画、運営、アンケートの作成・集計・分析等に携わる「事業連携協力」に関わる包括協定を締結し、札幌マラソン他に延べ108名の参画を得た。

(収支状況)

収入額	4,114,135,516円
経費	4,011,961,860円

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
第1回理事会 平成21年6月23日 午後3時30分～午後5時5分 札幌市中島体育センター 出席理事13名 欠席理事1名 (うち書面表決理事4名)	(1) 平成20年度事業報告について (2) 平成20年度収支決算及び監査報告について (3) 平成21年度収支予算の変更について (4) 規程等の制定について (5) 平成21年度財団法人JKA補助事業の補助金交付申請書の提出について (6) 評議員の選出について	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決 (5) 可決 (6) 可決
第2回理事会 平成21年12月18日 午後3時～午後3時36分 札幌市中島体育センター 出席理事14名 欠席理事0名 (うち書面表決理事6名)	(1) 指定管理者の選定結果について (2) 旧健康づくり事業団職員による横領事件の経過説明と今後の対応について	(1) 可決 (2) 可決
第3回理事会 平成22年3月19日 午後3時30分～午後4時45分 札幌市中島体育センター 出席理事14名 欠席理事0名 (うち書面表決理事7名)	(1) 平成21年度事業計画について (2) 平成21年度収支予算について (3) 規程等の改正について	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
第1回評議員会 平成21年6月23日 午後1時30分～午後2時45分 札幌市中島体育センター 出席評議員11名 欠席評議員1名 (うち書面表決評議員5名)	(1) 平成20年度事業報告について (2) 平成20年度収支決算及び監査報告について (3) 平成21年度収支予算の変更について (4) 規程等の制定について (5) 役員の選任について	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決 (5) 可決
第2回評議員会 平成22年3月19日 午後1時30分～午後2時40分 札幌市中島体育センター 出席評議員12名 欠席評議員0名 (うち書面表決評議員2名)	(1) 平成22年度事業計画について (2) 平成22年度収支予算について (3) 規程等の改正について (4) 役員の改選について	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決

3. 収支及び正味財産の増減の状況並びに財産の状態の推移

(単位：千円)

事業年度	18年 3月期	19年 3月期	20年 3月期	21年 3月期	22年 3月期
前期繰越収支差額	172,383	427,958	382,136	575,896	392,091
当期収入合計	4,318,429	3,853,226	4,475,198	4,731,764	4,160,653
当期支出合計	4,062,854	3,899,048	4,281,438	4,915,569	4,142,120
当期収支差額	255,575	△ 45,822	193,760	△ 183,805	18,533
次期繰越収支差額	427,958	382,136	575,896	392,091	410,624
資産合計	1,305,927	1,658,266	2,136,060	2,185,078	2,248,105
負債合計	676,628	761,555	906,449	1,025,869	1,106,375
正味財産	629,299	896,711	1,229,611	1,159,209	1,141,730

4. 公認会計士の関与の有無

- ア なし
 イ 監査
 ウ 依頼
 エ 指導・相談